

議案の審議結果 (○賛成 ×反対)

市民派：市民派クラブ ネット：生活者ネットワーク

議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	市民派	ネット	議決結果
市長提出議案							
議案第1号	福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	福生市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第9号	福生市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第10号	福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	福生市森林環境譲与税基金条例	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	福生市休日診療所条例	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	平成30年度福生市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	平成30年度福生市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
議案第15号	平成30年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	平成31年度福生市一般会計予算	○	○	×	○	○	可決
議案第17号	平成31年度福生市国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	可決
議案第18号	平成31年度福生市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
議案第19号	平成31年度福生市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
議案第20号	平成31年度福生市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	可決
議案第21号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	可決
議案第22号	平成30年度福生市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	可決
議案第23号	平成31年度福生市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
議案第24号	福生市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	同意

3月12日に委員会が開催され、5件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。1件の陳情は継続審査となりました。

◆福生市営住宅条例の一部を改正する条例

問 現時点で木造の市営住宅は何戸か。

答 第一、第四、第五市営住宅合わせて14戸。

◆福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 料金改定にあたっては、どのような部署と協議が必要だったのか。

答 横田基地、北関東防衛局、東京都の下水道指導担当、水道局、市町村課等、関係各所と協議を行った。

◆平成30年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(建設環境委員会所管分)

問 し尿処理施設の基幹的設備改良工事等に係る負担金増の理由を伺いたい。

答 必要とされる脱汚泥、し尿検査費用が新たに見込まれたこと、青梅市の当初し尿搬入見込み量より実績搬入量が減少し、案分による福生市の負担割合が増加したことによって増額となった。

◆平成31年度福生市下水道事業会計予算

問 主な変更点と、どのようなメリットが考えられるか。

答 変更点は、単式簿記から複式簿記に変わることで、収益的収入支出(3条予算)と資本的収入支出(4条予算)をそれぞれ予算計上することになることなど。企業会計化のメリットは、固定資産台帳等で資産の把握と施設の管理が、貸借対照表やキャッシュフロー計算書など財務諸表等で経営上の管理が行えるようになることなど。

◆平成30年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(市民厚生委員会所管分)

問 子育てひろば事業の寄附で購入したおもちゃに対する市民の反応は。

答 子どもたちには大変好評である。

◆平成30年度福生市介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 保険者機能強化推進交付金を財源振替する理由は。

答 保険者機能強化推進交付金は、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要を取り組みを支援する交付金であり、一般介護予防事業に充当した。

◆平成30年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 療養給付費負担金の決算見込みが増額になった理由は。

答 平成30年4月時点、市内小学生全児童数の約32%が学童クラブを利用している。

◆平成31年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 一般被保険者国民健康保険税の算出根拠は。

答 平成31年1月1日時点の平成29年度末との比較で175世帯1.5%の減。被保険者数は520人、3.1%の減を見込み、前年度比2658万6千円、2.2%の減とし予算計上した。

問 糖尿病性腎症重症化予防指導事業の内容は。

答 保健師や看護師、管理栄養士などの専門職による食事や運動等の指導プログラムを通じて、生活習慣の改善を促す保健指導を実施する。

◆平成31年度福生市介護保険特別会計予算

問 指定事業者等管理システムの内容は。

答 事業所情報や介護報酬における加算情報等の進達や管理を都のシステムと共通化するもの。

◆平成31年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

問 葬祭費の実施計画で年度別予算が同額となっている理由は。

◆平成30年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 療養給付費負担金の決算見込みが増額になった理由は。

答 平成30年4月から10月の給付実績に基づく決算見込みを算出した結果、当初見込みより954万5千円増額となった。

◆平成31年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 一般被保険者国民健康保険税の算出根拠は。

答 平成31年1月1日時点の平成29年度末との比較で175世帯1.5%の減。被保険者数は520人、3.1%の減を見込み、前年度比2658万6千円、2.2%の減とし予算計上した。

問 糖尿病性腎症重症化予防指導事業の内容は。

答 保健師や看護師、管理栄養士などの専門職による食事や運動等の指導プログラムを通じて、生活習慣の改善を促す保健指導を実施する。

委員会の審査から

各常任委員会から報告された
主な審査概要をまとめました

建設環境委員会



▲法面改良工事中のほたる坂を現地視察

市民厚生委員会

3月13日に委員会が開催されました。7件の議案を審査し、原案のとおり可決され、2件の陳情



▲杉ノ子第二保育園新園舎を現地視察

が継続審査となりました。

◆福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例

問 市内児童の学童クラブ利用状況は。

答 平成30年4月時点で、市内小学生全児童数の約32%が学童クラブを利用している。

◆平成30年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(市民厚生委員会所管分)

問 子育てひろば事業の寄附で購入したおもちゃに対する市民の反応は。

答 子どもたちには大変好評である。

◆平成30年度福生市介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 保険者機能強化推進交付金を財源振替する理由は。

答 保険者機能強化推進交付金は、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要を取り組みを支援する交付金であり、一般介護予防事業に充当した。

◆平成30年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 療養給付費負担金の決算見込みが増額になった理由は。

答 平成30年4月から10月の給付実績に基づく決算見込みを算出した結果、当初見込みより954万5千円増額となった。

◆平成31年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 一般被保険者国民健康保険税の算出根拠は。

答 平成31年1月1日時点の平成29年度末との比較で175世帯1.5%の減。被保険者数は520人、3.1%の減を見込み、前年度比2658万6千円、2.2%の減とし予算計上した。

問 糖尿病性腎症重症化予防指導事業の内容は。

答 保健師や看護師、管理栄養士などの専門職による食事や運動等の指導プログラムを通じて、生活習慣の改善を促す保健指導を実施する。

◆平成31年度福生市介護保険特別会計予算

問 指定事業者等管理システムの内容は。

答 事業所情報や介護報酬における加算情報等の進達や管理を都のシステムと共通化するもの。

◆平成31年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

問 葬祭費の実施計画で年度別予算が同額となっている理由は。

◆平成30年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 療養給付費負担金の決算見込みが増額になった理由は。

答 平成30年4月から10月の給付実績に基づく決算見込みを算出した結果、当初見込みより954万5千円増額となった。

◆平成31年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 一般被保険者国民健康保険税の算出根拠は。

答 平成31年1月1日時点の平成29年度末との比較で175世帯1.5%の減。被保険者数は520人、3.1%の減を見込み、前年度比2658万6千円、2.2%の減とし予算計上した。

問 糖尿病性腎症重症化予防指導事業の内容は。

答 保健師や看護師、管理栄養士などの専門職による食事や運動等の指導プログラムを通じて、生活習慣の改善を促す保健指導を実施する。

◆平成30年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 療養給付費負担金の決算見込みが増額になった理由は。

答 平成30年4月から10月の給付実績に基づく決算見込みを算出した結果、当初見込みより954万5千円増額となった。

◆平成31年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 一般被保険者国民健康保険税の算出根拠は。

答 平成31年1月1日時点の平成29年度末との比較で175世帯1.5%の減。被保険者数は520人、3.1%の減を見込み、前年度比2658万6千円、2.2%の減とし予算計上した。

問 糖尿病性腎症重症化予防指導事業の内容は。

答 保健師や看護師、管理栄養士などの専門職による食事や運動等の指導プログラムを通じて、生活習慣の改善を促す保健指導を実施する。

◆平成31年度福生市介護保険特別会計予算

問 指定事業者等管理システムの内容は。

答 事業所情報や介護報酬における加算情報等の進達や管理を都のシステムと共通化するもの。

◆平成31年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

問 葬祭費の実施計画で年度別予算が同額となっている理由は。

が継続審査となりました。

◆福生市学童クラブ条例の一部を改正する条例

問 市内児童の学童クラブ利用状況は。

答 平成30年4月時点で、市内小学生全児童数の約32%が学童クラブを利用している。

◆平成30年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(市民厚生委員会所管分)

問 子育てひろば事業の寄附で購入したおもちゃに対する市民の反応は。

答 子どもたちには大変好評である。

◆平成30年度福生市介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 保険者機能強化推進交付金を財源振替する理由は。

答 保険者機能強化推進交付金は、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要を取り組みを支援する交付金であり、一般介護予防事業に充当した。